

「東所沢小学校だより」

平成30年10号

(特色ある学校づくりテーマ)

「地域に根ざした生き生きとした
学校づくり」をめざします。



◆学校教育目標

- ◇すすんで学ぶ子
- ◇思いやりのある子
- ◇たくましい子

発行 所沢市立東所沢小学校

児童数 10/1 現在 565名

〒359-0021 所沢市東所沢 2-26-1

URL <http://www.tokorozawa-stm.ed.jp/>

TEL04-2945-5431 FAX04-2945-5430

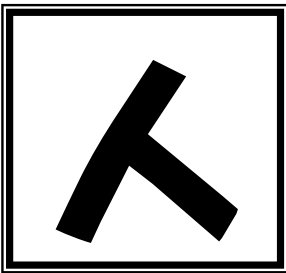
E-mail higasitoko-e@tokorozawa-stm.ed.jp

10月のお話朝会「『人』という漢字」

校長 鈴木克彦



おはようございます。来週から10月に入り、今年度もいよいよ後半に入ります。10月は、東所沢小学校の大きな学校行事、「運動会」があります。すでに練習に入っている学年もあると思いますが、各学年の徒競走、玉入れや台風の目など「技かけ」、民舞や組み立て体操など「表現」、全校で取り組む「応援合戦」、「柳瀬音頭」、「大玉送り」、そして各クラスの代表が集まって競う「代表リレー」など、様々な競技・演技が行われます。一人一人がしっかりと目標を持ち、怪我の無いように練習を重ね、本番では全力を出し切ってください。皆さんの頑張る姿を見守っていきたくと思っています。



さて、クラスのみならず協力し、運動会に向けて頑張る皆さんにお話をします。皆さんは、この漢字 **人** が読めますか？この漢字は「ひと」と読みます。昔、この漢字について、「『人』という漢字は、左側の線の人と右側の線の人が、お互い支え合っているところからできている。」とテレビで話をしている人がいました。確かにそうだな…と思いながら、その話を聞いていたことを思い出します。

皆さんにはどう見えますか？よく「人」という漢字を見てみると、「右側の短い人はすごく頑張っているのに、左側の長い人は支えられているだけ？」にも見えませんか？

そこで、「人」という漢字をもう一度よく見ていたら、「支えている右の人は、支えられていると思っていた左の人がいるおかげで、倒れずに済んでいる。」ということに気が付きました。そして、5・6年生が取り組んでいる「組み立て体操」が思い浮かびました。「組み立て体操」には、お互いに支えたり、支えられたりしながら作り上げる技がたくさんあり、二人の関係がしっかりしているときれいに技が完成します。



皆さんの毎日の生活の中にも、お互いに支え合い、協力して取り組んでいることがたくさんあると思います。「人」という漢字は、2人が支えたり、支え合ったりすることで成り立っていますが、これが無いとみなさんの関係は、「||」となってしまう、人を支える必要がないかわりに、誰からも支えてもらえない、支え合い、助け合いの無い「独りぼっち」の関係になってしまいます。

私たち「人」は、お互いが支え合い、助け合いをすることで成り立っています。「人」は、「人の間」で生きることによって「人間」になると言われています。

「運動会」の練習に向けて、「人」という漢字の意味を参考に、お互いに支え合い、助け合いながら、頑張っていってほしいと思います。

「スポーツの秋」「読書の秋」「食欲の秋」「芸術の秋」など、様々な秋が満喫できるといいですね。これで、校長先生の話が終わりにします。